

市民会館管理運営業務〔予算額 187,629千円〕

社会文化部文化振興課
総務企画係(23-6976)

財源内訳 使用料及び手数料 1,064千円、一般財源 186,565千円

【事業概要】 市民に質の高い音楽や舞台の鑑賞機会と、文化活動や発表の場を提供するため、市民会館を管理運営しています。

【岡崎オリジナル歌舞伎】 伝統芸能を通じて家康公や岡崎の歴史について関心を深めてもらい、まちの歴史への誇りと岡崎愛を醸成するため、家康公と築山殿を主人公とした「岡崎オリジナル歌舞伎」の台本を制作し、当代一流の役者による歌舞伎公演を、市と指定管理者の共催により実施します。



家康公と
築山殿を
主人公

オリジナルの
台本を制作
★著作権…市



新たな取組

「岡崎オリジナル歌舞伎」



今後

市民会館で数年に一度のペースで公演を継続

家康公ゆかりの市のホールなどにも、この演目を巡回させ、家康公のふるさと岡崎をPR

学校の学芸会、演劇部などでも台本を活用してもらおうように取組む



企画展開催業務〔予算額 100,749千円〕 ※美術博物館及び地域文化広場企画展開催業務合算

社会文化部美術博物館
学芸係(28-5002)

財源内訳 財産収入 1,227千円、諸収入 52,649千円、一般財源 46,873千円

美術博物館

4/13~6/16

ひらいて、むすんで

「ひらく」、「むすぶ」という視点から絵画や彫刻、インスタレーションなどの美術作品を紹介します。当市に縁のある手塚愛子氏、国島征二氏などの収蔵作品を始め、幅広い現代美術の作品を展示します。

7/13~9/23

QuizKnock と巡る江戸東京博物館展

江戸東京博物館の常設展示の「江戸ゾーン」に展示されている豊富な資料・体験模型を中心に、江戸時代の人々の生活や文化を体感することができる展覧会です。

休館

令和6年9月24日~
令和8年6月末予定

おかざき世界子ども美術博物館

4/20~6/23

スイッチ あそび展

名古屋造形大学の教員と学生によるユニット、「スイッチ」が手がけたデジタルアートの空間で、触れたり飛んだり跳ねたりして、映像の世界に没入して楽しめる参加型の展覧会です。

6/29~9/8

あそべる 昆虫ワールド(仮称)

リアルなカマキリの超巨大ロボットをはじめ、絵の中の昆虫をふしぎなライトで探したり、ふわふわの巨大昆虫オブジェに乗るなど昆虫を身近に感じられる展覧会です。

9/14~12/1

中山みどり フェルトアート展(仮称)

羊毛フェルトが、針一本でリアルでカワイイ動物たちに変身。中山みどり氏の今にも動き出しそうな犬や猫たちを、時間を忘れてご家族で楽しんでいただけます。

12/7~3/9

わくわく鉄道博物館2024(仮称)

フランス、ドイツ、台湾など、世界で活躍するカラフルでカッコいいスピードレインの模型やジオラマ、プラレール広場などをお楽しみいただけます。

6/29~3/9

特別展 藤花荘から、安藤昇と森慎吾の土の仕事

市内の福祉施設藤花荘に入所する安藤昇氏と森慎吾氏の造形作品合計147点を一挙に紹介します。

その他の展覧会

- ・3/15~3/31 第36回リトルアーティスト展
- ・常設展「子どもたちのアール・ブリュット2024」

※都合により展覧会の内容及び会期を変更する場合があります。

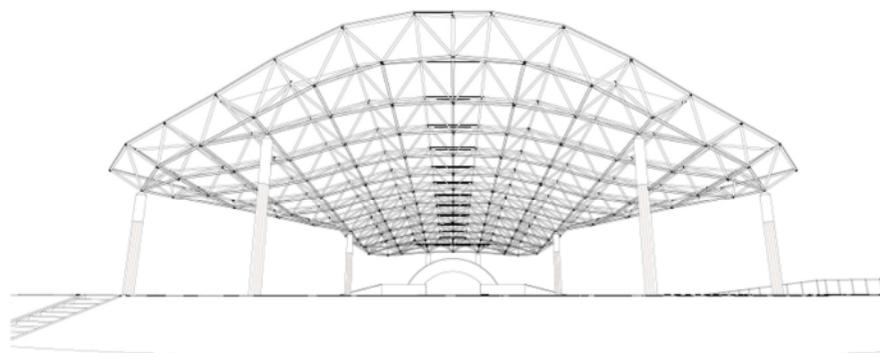
新規 地域文化広場施設整備業務〔予算額 14,376千円〕

財源内訳 市債7,000千円、一般財源 7,376千円

天候に左右されずに子どもが屋外で遊べるよう、ふれあい広場に大屋根を設置します。

【設置工事】令和6・7年度(継続費)

【完成予定】令和7年秋頃



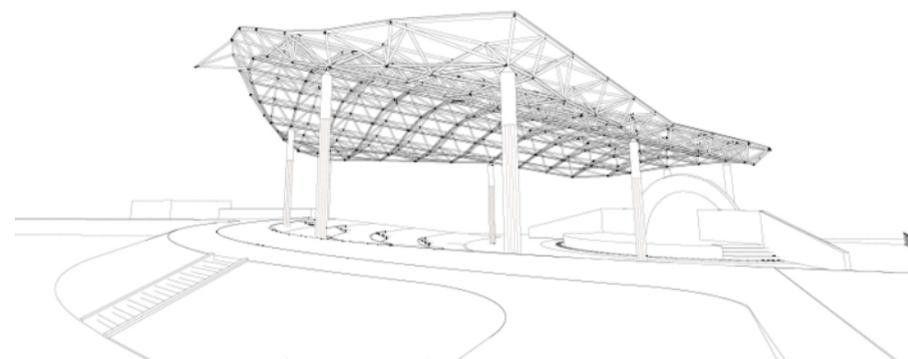
【整備概要】

ふれあい広場の既存のステージエリアに大屋根を設置し、天候に左右されずに子どもが食事、遊び、体験ができる空間を整備。

屋根は市の鳥ハクセキレイをイメージした形状とし、アート要素も取り入れた地域文化広場のテーマに沿った施設とします。

【屋根】鉄骨造(立体トラス)膜屋根

【地面】カラーゴムチップ舗装



国際大会等誘致業務〔予算額 143,813千円〕

社会文化部スポーツ振興課
スポーツ事業推進係(23-6597)

財源内訳 繰入金 1,000千円、諸収入 103,445千円、一般財源 39,368千円

事業目的

国際スポーツ大会等を誘致し、市民に世界トップレベルの技術を見る場を提供することにより、スポーツの裾野拡大やスポーツ意識高揚を図る。

また、地域スポーツコミッションとして、スポーツを活用した地域経済の活性化にも貢献する。

事業概要・スケジュール

- ・ 9月（予定）：モンゴルアーチェリーナショナルチームスポーツ交流キャンプ
- ・ 11月21日～24日：FORUM8 RallyJapan2024（世界ラリー選手権）
- ・ 随時：アジア・アジアパラ競技大会PR、プロリーグ・合宿などを誘致



旧額田郡公会堂及物産陳列所保存修理活用業務〔予算額 64,960千円〕

教育委員会事務局社会教育課
文化財係(23-6177)

財源内訳 国庫支出金 24,300千円、一般財源 40,660千円



昭和2年の公会堂

重要文化財の再生に向けて

築110年を迎えた旧額田郡公会堂及物産陳列所は、戦争や災害を乗り越え、現在まで受け継がれてきた日本の近代化を象徴する重要文化財のひとつです。平成22年度以降、耐震性能の不足により閉館している本館は、老朽化により外観および構造部が著しく劣化し、早急な保存修理が必要となっています。

そこで、保存活用計画を策定し、令和5年度に事業の第一弾となる看守人室の実施設計を行いました。令和6年度は看守人室の保存修理工事(曳家含む)を行い、重文2棟の保存修理着手に向けた取組を進める予定です。かけがえのない重要文化財をよみがえらせながら、その魅力を市内外に発信し、貴重な資産として磨き上げを図ってまいります。



旧額田郡公会堂及物産陳列所

大正2年(1913)竣工の日本における最初期の郡立公会堂・物産陳列所であり、両者が一組で現存する数少ない例として、重要文化財に指定されています。公会堂は式典等で使用され、物産陳列所は地域の特産品等の展示・陳列・販売に、看守人室は物産陳列所の管理のために使用されていました。



公会堂



物産陳列所



看守人室

岡崎城跡整備業務〔予算額 68,854千円〕

教育委員会事務局社会教育課
岡崎城跡係(23-7270)

財源内訳 国庫支出金 21,400千円、一般財源 47,454千円

【事業概要】

岡崎市の象徴であり、市を代表する史跡である岡崎城跡について、「岡崎城跡整備基本計画」に基づき、歴史文化資産としての価値を高めるため、事業を進めていきます。

- ◇岡崎城跡整備委員会の開催
- ◇岡崎城跡龍城堀発掘調査
- ◇石垣の測量（龍城堀東側）・変位計測（8箇所）
- ◇石垣を毀損する樹木の伐採
- ◇龍城堀石垣整備詳細設計



石垣を毀損する樹木の伐採



岡崎城跡龍城堀発掘調査

雨により崩落した石垣を整備するため事前の発掘調査を行い、石垣背後の栗石の状況や、石垣下部の状況を確認するとともに、上部の燈籠、松の伐採を行う。同時に整備のための詳細設計を行う。

情報教育推進業務〔予算額 129,780千円〕

教育委員会事務局教育政策課
GIGAスクール戦略係(23-7959)

財源内訳 国庫支出金 51,420千円、一般財源 78,360千円

【事業概要】

1人1台タブレット環境を拡充し、教育 DX による授業改善や学び方改革を推進するために、電子黒板を全中学校、全小学校上学年(4～6年生)に加え、令和6年度は、全小学校下学年(2～3年生)の普通教室に整備します。

電子黒板は、1人1台タブレット端末等の ICT 機器の中核に位置付くもので、子供の学びを他とつなぐ「学びのインターフェイス」としての役割を果たし、岡崎の子供たちを誰一人取り残さない学びを実現します。

<令和6年度事業概要>

市内全小学校下学年(2～3年生)の普通教室に電子黒板を整備

拡充

子供たち一人一人の個性



教育 DX



誰一人取り残さない学びの実現

電子黒板の活用例



主体的な学び

児童が機器を操作して自分の考えをプレゼンする



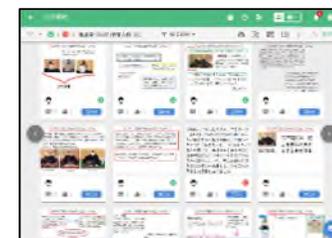
オンライン授業

家庭とつないで学びの保障をする



対話的な学び

一人一人の考えを全体に可視化する



一人一台端末との連携

自分の端末からみんなにデータを共有する



小学校校舎改修業務〔予算額 244,924千円〕

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 1,192,256千円〕

教育委員会事務局施設課
整備係 (23-6422)

大樹寺・美合小学校校舎整備業務〔予算額 4,739千円〕

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 55,766千円〕

(合計予算額 1,497,685千円)

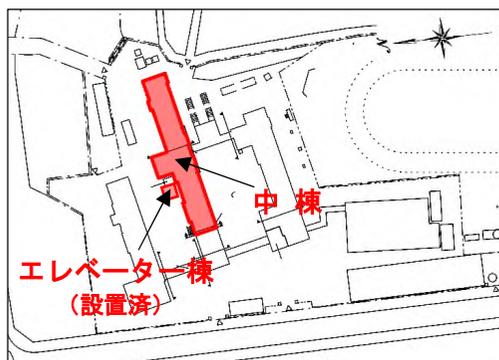
財源内訳 国庫支出金 331千円、繰入金 1,000千円、一般財源 248,332千円

老朽化している校舎の大規模改修工事を実施し、安全で快適な教育環境を確保します。

工 事

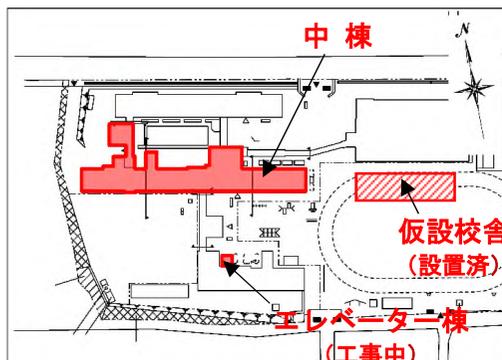
●岡崎小学校

- ・令和2年度：実施設計
- ・令和5～6年度：中棟大規模改修工事



●大樹寺小学校

- ・令和4年度：実施設計
- ・令和4～6年度：中棟大規模改修工事
エレベーター棟増築工事



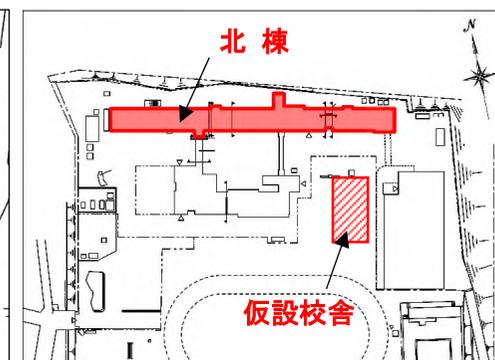
●美合小学校

- ・令和5年度：実施設計
- ・令和6～7年度：南棟大規模改修工事
エレベーター棟増築工事



●根石小学校

- ・令和4年度：実施設計
- ・令和6～7年度：北棟大規模改修工事



【工事内容】外部改修（屋根、外壁）、内部改修（天井、床、壁、建具、トイレ）、設備の更新（受変電設備、照明、受水槽、消火設備）、
その他（内装木質化、段差解消）

中学校校舎改修業務〔予算額 237,629千円〕

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 799,600千円〕

甲山中学校校舎整備業務〔令和5年度3月補正に前倒した予算額

57,717千円〕

(合計予算額 1,094,946千円)

教育委員会事務局施設課
整備係(23-6422)

財源内訳 一般財源 237,629千円

老朽化している校舎の大規模改修工事を実施し、安全で快適な教育環境を確保します。

工 事

●甲山中学校

- ・令和4年度：実施設計
- ・令和5～6年度：南棟大規模改修工事
エレベーター棟増築工事

●矢作中学校

- ・令和5年度：実施設計
- ・令和6～7年度：北棟大規模改修工事
- ・令和7～8年度：中棟大規模改修工事

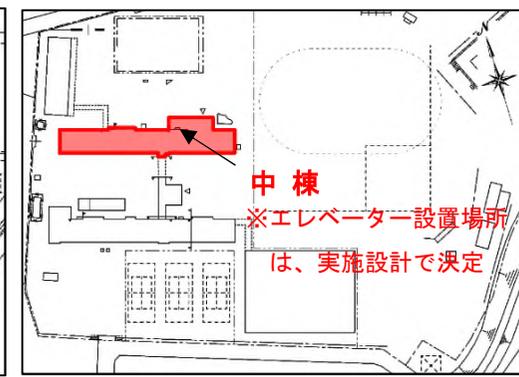
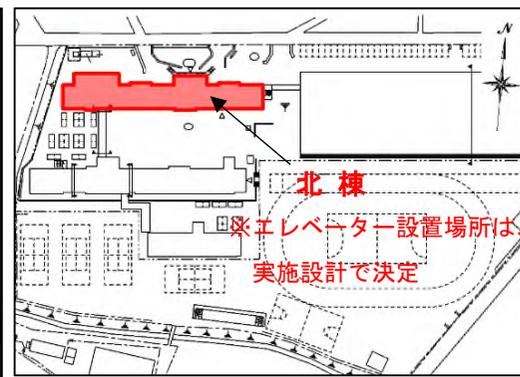
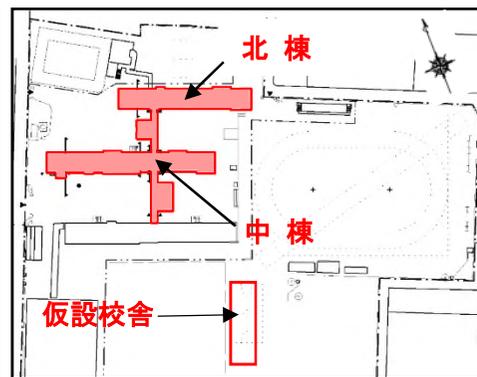
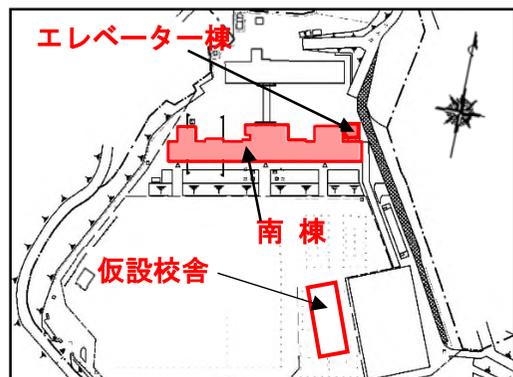
実 施 設 計

●美川中学校

- ・令和6年度：実施設計
- ・令和7～8年度：北棟大規模改修工事
エレベーター棟増築工事

●岩津中学校

- ・令和6年度：実施設計
- ・令和7～8年度：中棟大規模改修工事
エレベーター棟増築工事



【工事内容】外部改修（屋根、外壁）、内部改修（天井、床、壁、建具、トイレ）、設備の更新（受変電設備、照明、受水槽、消火設備）、その他（内装木質化、段差解消）

小学校屋内運動場改修業務〔予算額 9,966千円〕

中学校屋内運動場改修業務〔予算額 4,334千円〕

(合計予算額 14,300千円)

教育委員会事務局施設課
整備係(23-6422)

財源内訳 一般財源 14,300千円

体育館への空調機設置を検討するため、導入基礎調査を行います。

調査の内容

(1) 空調方式の検討

効率的かつ効果的な空調とするため、一般的な冷却方式や輻射式など室内機の方式ごとに比較検討を行います。

(2) 熱源の比較

熱源ごとに整備費用、年間光熱費、CO2 排出抑制量、電力負荷のほか耐用年数を踏まえた維持管理費の比較検討を行います。

(3) 断熱方法の違いによる省エネルギー効果の比較検討

屋根や外壁の断熱材施工や遮熱塗装など、断熱方法による省エネルギー効果の比較検討を行い、費用対効果の高い方法の選定を行います。

(4) 避難所としての機能向上

災害時に停電や都市ガスの供給が停止した場合でも空調機が使用できるよう、避難所の機能向上についても検討を行います。

(5) 導入手法の比較検討

直接施工やPFI、設計施工一括発注、リース等の導入手法ごとに整備費用を算出し比較検討を行います。

他市の実施事例



職員給与費等〔予算額 80,275千円〕

教育委員会事務局学校指導課
指導課管理係(23-6439)

少人数学級実施業務〔予算額 630千円〕

財源内訳 一般財源 80,905千円

令和6年度は小学1、2年生で市独自に32人学級を実施する。これに伴い、学級増により不足する教員を補うため教員採用選考試験を実施し、3年間の任期で採用、各小学校に配置する。また、より質の高い教員を確保するため、近隣大学への訪問等積極的なリクルーティングを行う。

<32人学級の状況> 1学級の最大児童数

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	不足する 教員数(予測)
R5	32	35	35	35	35	40	10
R6	32	32	35	35	35	35	14

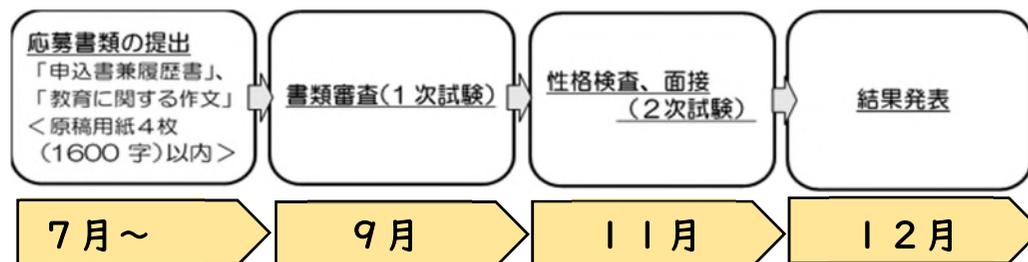
※ R6の小6は愛知県の加配を予想した人数。



<少人数学級の実現により期待される効果>

- ・個別最適な学びの促進
- ・児童の学力向上
- ・いじめ、長期欠席などの問題の減少
- ・感染症に強い学習環境の実現
- ・教員の多忙化解消 等

<令和7年度採用 岡崎市任期付教員採用選考試験のイメージ>



<教員募集活動(リクルーティング)のイメージ>



<大学訪問>

令和5年度は、愛知教育大学をはじめ、県内8校、県外3校にのべ17回訪問。令和6年度も同程度の訪問予定。

【採用PRポスター、パンフレットの制作】

体育行事活動等推進業務〔予算額 89,143千円〕

教育委員会事務局学校指導課
指導管理係(23-6640)

財源内訳 県支出金 34,241千円、一般財源 54,902千円

小中学校児童生徒のスポーツ精神育成・技能向上のため、部活動振興を図り、技能的指導及び各種スポーツ大会を充実させる。特に、部活動地域移行の円滑な推進を図る。

拡充

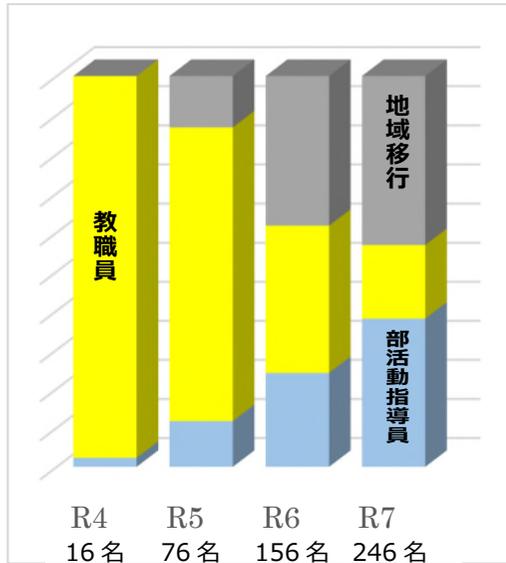
部活動指導員の増員

《休日の部活動に関わる指導者》

顧問（教職員）	554人
部活動指導員	75人
外部指導者	20人
合計	649人

全中学生の約80% (8,800名)が休日の部活動に参加している。それに対して649名の教職員及び指導者が支えている。

《部活動指導員の増員計画》



継続

地域移行活動体制整備委託料



部活動指導員を80名増員 ⇒ 76名から156名に拡充

- ・部活動指導員は単独で指導することができるため、教員による部活動指導の負担を軽減することができる。
- ・多くの生徒に専門的な指導を行うことが可能となる。
- ・顧問とともに、練習試合や大会の引率・指導が可能である。

持続可能な運営に向けた体制整備や質の確保 ⇒ 1,935千円

- ・部活動地域移行コーディネーターを委嘱し、地域移行の実現への方策について検討や支援を行う。
- ・市内大会の外部審判員や会場使用料等、地域移行における活動の体制を整備する。

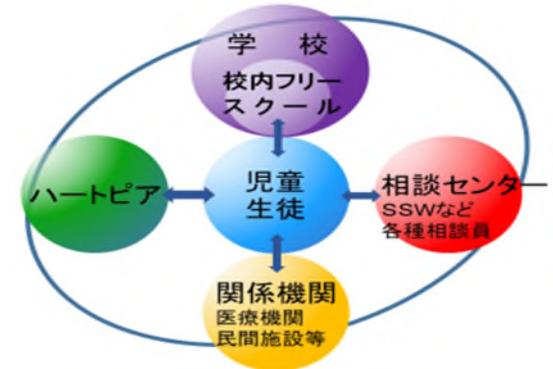
児童生徒健全育成推進業務〔予算額 176,131千円〕

〔令和5年度3月補正に前倒した予算額 1,589千円〕(合計予算額 177,720千円)

教育委員会事務局
教育相談センター(23-6772)

財源内訳 国庫支出金 31,106千円、諸収入 653千円、一般財源 144,372千円

- 社会的な自立を将来の目標に、市内公立小中学校の校内フリースクールや夜間学級、岡崎市フリースクール「ハートピア竜美・上地」において長期欠席児童生徒へ支援・指導を行います。
- スクールソーシャルワーカー、臨床心理士、登校支援員等による各種相談・支援体制の充実を図ります。



児童生徒の健全育成のため、学校・家庭・地域・各関係機関が連携し、いじめ・長期欠席等に対する未然防止・早期発見・早期対応の実現を図ります。

校内フリースクールの拡充

- 校内フリースクールを小学校3校へ拡充
- ⇒児童生徒の多様性への対応による長期欠席の未然防止
- ⇒教室復帰だけでなく社会的な自立を目指した支援の充実
- ⇒校内フリースクール利用児童生徒の自己肯定感や自尊感情の向上
- ⇒個の学習状況に応じた指導や配慮の充実

拡充

夜間学級の新規設置

- 夜間学級を中学校5校へ新規設置
- ⇒他の生徒がいる時間帯には登校できない生徒、家から出ることが難しい生徒の長期欠席の自立支援
- ⇒夜間学級を利用する生徒の自己肯定感や自尊感情の向上
- ⇒校内フリースクール開設時間を拡大し、個の学習状況に応じた指導や配慮の充実(週1回2時間程度)

新規

スクールソーシャルワーカーの配置拡大

- スクールソーシャルワーカーを15人へ配置拡大
- ロングパート:8人→10人へ増員
- ⇒複雑な家庭環境に起因した長期欠席の未然防止
- ⇒児童虐待、ヤングケアラー等の課題への対応の充実
- ⇒アセスメントやケース会議等、学校への具体的支援の強化・充実
- ⇒中学校区に拠点を置く拠点校型配置のSSWを増員

姉妹友好都市交流業務〔予算額 26,601千円〕

社会文化部多様性社会推進課
多文化共生係(23-6656)

財源内訳 一般財源 26,601千円



姉妹都市提携40周年記念(アメリカ・ニューポートビーチ市)



公式使節団、市民訪問団、青少年訪問団の相互派遣を行い、様々な層での市民との交流を深めてまいります。



姉妹都市との交流(スウェーデン・ウッデバラ市)

青少年訪問団の受入を行い、交流を深めてまいります。

ウッデバラ市



友好都市との交流(中国・呼和浩特市)

公式使節団、行政視察団、青少年訪問団の受入を行い、交流を深めてまいります。

呼和浩特市



新学校給食センター整備業務〔予算額 55,181千円〕

教育委員会事務局教育政策課
給食施策係(23-6863)

財源内訳 使用料及び手数料 28千円、一般財源 55,153千円

【業務の概要】

南部学校給食センターは建設から40年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、中之郷町に新たな学校給食センターを整備することで、児童生徒に安全安心な学校給食を提供します。



【令和6年度の主な業務内容】

- ・整備事業者選定及び契約締結
- ・道路詳細設計
- ・既設水道管撤去

【整備スケジュール】

令和6年度

- 整備事業者選定・契約締結
- 道路詳細設計
- 道路用地取得

令和7年度

- 給食センター設計・建設工事
- 道路整備工事

令和8年度

- 給食センター建設工事(継続)
- 道路整備工事(継続)

令和9年度

- 給食センター竣工
- 供用開始予定(2学期)

(仮)西部学校給食センター整備運営業務〔予算額 3,220,001千円〕

教育委員会事務局教育政策課
給食施策係(23-6863)

財源内訳 国庫支出金 408,705千円、市債 1,587,000千円、一般財源 1,224,296千円

【業務概要】

老朽化した西部学校給食センターの建替えを行い、児童生徒に安全安心な給食を提供するとともに食育の推進を図ります。

【事業の効果】

- ・最新の衛生基準に対応した安全安心な給食提供
- ・食物アレルギー除去食(乳・卵)の提供開始
- ・緊急避難設備、備蓄倉庫など防災機能の設置

【整備スケジュール】

令和6年10月竣工
令和6年11月～12月開業準備
令和7年1月供用開始

整備イメージ



【施設概要】
建設地:筒針町字池田
構造:鉄骨造2階建て
調理能力:約8,000食/日
予定配送校:11校(小学校8校、中学校3校)